としょかんだより

2022. 1 NO.201

〒671-2576
宍粟市山崎町鹿沢81
宍粟市立図書館
TEL 62-4620
FAX 62-9688

「あけましておめでとうございます」

教育長 中田直人

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、宍粟市では、「社会教育振興計画」及び「読書活動推進計画」に基づき、市民の皆様に、さまざまな形で、手軽に本に親しんでいただけるよう、具体的な取組をすすめているところです。

現在、宍粟市立図書館はじめ市内各図書館・図書室合計で、月に約三五〇〇人にご利用いただき、一万冊あまりの本を貸し出しています。（令和三年四月～一二月平均）地域や施設にお邪魔する移動図書館、スマホやパソコンで楽しめる電子図書館、耳で聞くデイジー図書などにも力を注ぎ、利便性の向上に努めています。

ところで、読書といえば「読書感想文」を連想される方が少なくないと思います。読書を強いられ苦痛だったという「感想」を耳にする一方で、読書の楽しさ本のおもしろさを知るきっかけになったという話も聞きます。

少し強引かもしれませんが、これはコロナ禍によりさまざまな場面で制限を強いられている今の状況にも通じるような気がします。

あれこれと制約のある生活は、裏返せば新しい楽しみを見つけ出すチャンスだと言えます。そのヒントが図書館にはあふれています。

本を読むこと自体を楽しむことはもちろんですが、本を通して楽しみを見出すことはよくあることです。

コロナを抜きに考えても、今や人生百年と言われる時代を迎え、また、様々な状況が目まぐるしく変化する時代でもあります。

私たちには、与えられた時間を有効に使い、変化に対応できる「学び」を続けることが求められています。

現在の図書館は古く手狭ですが、学びの拠点として気持ちよくご利用いただけるよう工夫や努力を続けてまいります。

今後ますますご利用いただけることを願ってやみません。

リンドグレーン没後20年記念 北欧特集

こんな本あります

『 リンドグレーンの戦争日記1939－1945 』

アストリッド・リンドグレーン著

石井登志子訳（岩波書店、2017年刊）

スウェーデンの児童文学作家アストリッド・リンドグレーンが94歳でこの世を去ってから、今年で20年です。子どものために書き、子どもの権利を守る活動に力を注いだことで知られる彼女は、作家になる前、ひそかな大仕事をしていました。第二次世界大戦の記録をつけていたのです。

1939年9月1日、ナチスドイツがポーランドに侵攻した日から、彼女は戦争についての日記をつけ始めました。さほど長くは続かないのではないかという希望が込められた予想は外れ、戦争はその後6年も続くことになります。彼女は「新聞を読むのは絶望的な仕事だ」と嘆きながらも、新聞を読み込み、戦況をノートに書き留めました。日記は1945年12月31日まで書き続けられ、ノートの数は17冊に及びます。

世界を巻き込んだ戦争を、中立を死守した国の一般市民の目から長期にわたって観察、記録した、貴重な資料です。彼女の視野は広く、遠い国である日本に関する記述もあります。細やかな訳注は、当時の複雑な状況を理解する助けになります。

リンドグレーンという作家を考えるうえでも、本書は重要な文献といえます。書き留める悲惨な出来事を通じて、彼女は争いや憎しみ、人間について深く考え続けます。晩年は子どもへの暴力禁止や動物愛護など、社会運動に積極的に取り組んだ彼女の人間観が日記から見えてきます。

リンドグレーンの作家デビューは1944年、戦争終結後の1945年11月に代表作となる『長くつ下のピッピ』が刊行されました。たちまちこどもたちの間で人気を博したこの作品は、娘やその友達に何年も語り聞かせていた物語でした。大人になりたいという強い願いをもつ子どもたちにとって、自由で独立したピッピは憧れなのだ、と彼女は信じていましたが、実は大手出版社からは刊行を断られていたことなども、巻末の資料で明かされています。

子どもの本 32

「トムテ」

ヴィクトール・リードベリ　さく

ハラルド・ウィーベリ　絵

山内　清子　訳（偕成社）

しんしんと冷える真冬の夜、森に囲まれた農場ではすべてが眠りについています。目を覚ましているのは、こびとのトムテただひとり。

長い年月、農場の夜番をしているトムテは、今夜も仕事にとりかかりました。牛、馬、ヒツジ、ニワトリたちが休んでいるのを見て回ります。犬小屋へ行くと、犬のカーロは目を覚まし、しっぽを振りました。トムテとカーロは仲良しです。

母屋へ入って、主人夫婦を見回り、最後に子ども部屋に入りました。子どもたちを見守るのが、トムテのいちばんの楽しみなのです。それから、屋根裏にもどっていきました。

スウェーデンに住んでいる小人を描いた詩に、静かで厳かな絵をつけた絵本です。トムテを大切にすると、その家が幸せになるように手助けしてくれると言われています。五歳くらいから楽しめます。

「小さい牛追い」

マリー・ハムズン　作

石井　桃子　訳（岩波書店）

ランゲリュード農場には四人の子どもがいます。上のふたりが男の子で、十歳のオーラと八歳のエイナールです。この夏、ふたりははじめて牛追いをさせてもらえます。村の人たちの牛をあずかって、山の牧場で太らせるのです。

夏が来ると、一家は山の牧場に登っていきます。二十頭の牛、たくさんのヤギたち、馬、そして、一匹の子ブタを連れた、一日がかりの大行進です。村から離れた牧場では、オーラとエイナールはかわり番に牛追いをし、次の日は家で薪を割ったり、水をくんだりしてお母さんを手伝います。ふたりは無事に牛追いを終えて、受け取るはずのご褒美を楽しみにしていました。

ノルウェーの自然の中で、子どもたちは目いっぱい遊び、そして、責任感をもって働きます。続編『牛追いの冬』では学校やクリスマスの様子が描かれています。十歳くらいから楽しめます。

新着図書紹介

◆このリストは 12 月末までに入った本の一部です◆

書　　名	著　者	出版社	件 名
子ども、本、祈り	斎藤　惇夫	教文館	絵　本
100万回死んだねこ　覚え違いタイトル集	福井県立図書館　編著	講談社	ﾚﾌｧﾚﾝｽｻｰﾋﾞｽ
イラストで読む新約聖書の物語と絵画	杉全　美帆子	河出書房新社	聖　書
ハブられても生き残るための深層心理学	きたやま　おさむ	岩波書店	精神分析
石と地層と地形を楽しむはりま山歩き	橋元　正彦	神戸新聞総合出版センター	案内記
狩りの思考法	角幡　唯介	ｱｻﾋｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ	紀　行
メルケル　世界一の宰相	カティ・マートン	文藝春秋	伝　記
なぜあなたは自分の「偏見」に気づけないのか	ハワード・J.ロス	原書房	偏　見
決算書の比較図鑑　見るだけで「儲かるビジネスモデル」までわかる	矢部　謙介	日本実業出版社	経営分析
子どもの「じんけん」まるわかり	汐見　稔幸	ぎょうせい	保　育
認知症で使えるサービスしくみお金のことがわかる本　改訂版	田中　元	自由国民社	認知症
ひとりほぐし　肩こり便秘たるみむくみうつうつを自分の手でときほぐす！	崎田　ミナ	日経 BP	ﾏｯｻｰｼﾞ
知って得する！口から健康お役立ち BOOK	――――――	現代書林	口腔衛生
そそる！うち中華	今井　亮	学研プラス	料 理
小麦粉を使わないもちふわ生米スイーツ　ヴィーガンだからたどり着いた	リト　史織	家の光協会	菓 子
衣食住を彩る水引レシピ	田中　杏奈	グラフィック社	水 引
SDGs な生活のヒント　あなたの物の使い方が地球を救う	タラ・シャイン	創元社	環境問題
タネ屋がこっそり教える野菜づくりの極意	市川　啓一郎	農山漁村文化協会	家庭菜園
週末猟師　ジビエ・地域貢献・起業　充実のハンターライフの始め方	原田　祐介	徳間書店	狩　猟
366日絵画でめぐるファッション史	――――――	ﾊﾟｲｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ	絵　画
木のもの　楽しむ工夫×木工作家・ブランド27×基礎知識	暮らしの図鑑編集部　編	翔泳社	木　工
世にも美しい三字熟語	西角　けい子	ダイヤモンド社	日本語
説明組み立て図鑑　あてはめるだけで“すぐ”伝わる	犬塚　壮志	SB クリエイティブ	話しかた
歓待する文学	小野　正嗣	NHK 出版	文　学
マンモスの抜け殻	相場　英雄	文藝春秋	日本小説
底惚れ	青山　文平	徳間書店	日本小説
エール　名もなき人たちのうた	朝倉　宏景	講談社	日本小説
新しい星	彩瀬　まる	文藝春秋	日本小説
ミチクサ先生（上・下）	伊集院　静	講談社	日本小説
同志少女よ、敵を撃て	逢坂　冬馬	早川書房	日本小説
ミニシアターの六人	小野寺　史宜	小学館	日本小説
吾妻（あづま）おもかげ	梶　よう子	KADOKAWA	日本小説
神曲	川村　元気	新潮社	日本小説
熔果（ようか）	黒川　博行	新潮社	日本小説
現代生活独習ノート	津村　記久子	講談社	日本小説
黄金の刻（とき）　小説服部金太郎	楡　周平	集英社	日本小説
黄金旅程	馳　星周	集英社	日本小説
滅私	羽田　圭介	新潮社	日本小説
闘資	浜口　倫太郎	双葉社	日本小説
李王家の縁談	林　真理子	文藝春秋	日本小説
国萌ゆる　小説原敬	平谷　美樹	実業之日本社	日本小説
山亭ミアキス	古内　一絵	KADOKAWA	日本小説
弟切抄　鎌倉幕府草創記	森山　光太郎	河出書房新社	日本小説
父のビスコ	平松　洋子	小学館	エッセイ
田辺聖子十八歳の日の記録	田辺　聖子	文藝春秋	日　記
少女たちの戦争	中央公論新社　編	中央公論新社	手　記
象の旅	ジョゼ・サラマーゴ	書肆侃侃房	外国小説
ガラスの顔	フランシス・ハーディング	東京創元社	外国小説

1月のえほんのじかん

いろいろなえほんをよみます。

8日（だい２どようび）
22日（だい４どようび）

1月のおはなしのじかん

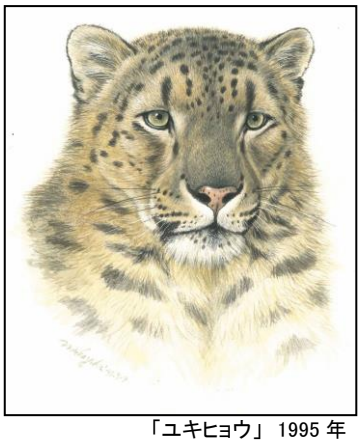
むかしばなしなどをかたります。

15日（だい３どようび）
29日（だい５どようび）

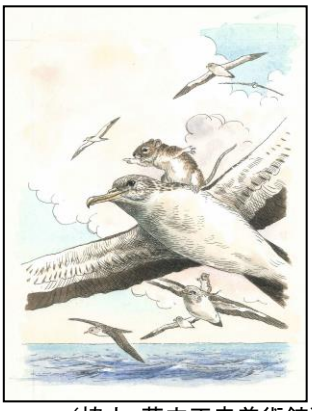
10時30分からはじまります。
4さい以上の子どもがたいしょうです。
じかんにおくれないように来てください。
※マスクの着用をお願いします。
人数を制限する場合があります。

薮内正幸 原画巡回展

令和３年度 播磨科学公園都市圏域定住自立圏図書館読書活動推進事業



「ユキヒョウ」 1995 年



「冒険者たち」 1978 年
講談社版表紙

（協力：薮内正幸美術館）

1/8土 ▷ 1/20木

会 場　宍粟市立図書館１階

『どうぶつのおかあさん』などの絵本で知られる薮内正幸さんの原画展を開催します。
絵本以外にも図鑑、挿絵、広告など幅広い分野で活躍した動物画家が描く、生き生きとした動物たちの絵をお楽しみください。

読書会

月１冊本を選び、感想などを気軽に話し合っています。いつでも参加、見学できます。

日　時	１月８日（第２土曜日） １３時３０分～１５時
作　品	『 平場の月 』 朝倉　かすみ 著

移動図書館車 ささゆり号 運行予定日

巡回場所	1月	2月	貸出時間
山崎町内	１８日（火）	１５日（火）	１０時～１４時
千種町内	１９日（水）	１６日（水）	１１時～１４時
一宮町（学校・こども園）	１４日（金）	４日（金）	９時３０分～１５時３０分
一宮町内	８日（土）	１９日（土）	９時１５分～１５時
波賀町（学校・幼稚園）	１２日（水）	２日（水）	１０時１５分～１６時
波賀町内巡回	２２日（土）	２６日（土）	１０時３０分～１５時

※　巡回形式のため時間によって貸出場所は変わります。
場所・時間の変更の可能性があります。詳しくはお問合せください。
しーたん放送でもお知らせしています。

図書館カレンダー

１　月

日	月	火	水	木	金	土
						~~1~~
~~2~~	~~3~~	~~4~~	5	6	7	8
9	~~10~~	~~11~~	12	13	14	15
16	~~17~~	18	19	20	21	22
23	~~24~~	25	26	27	28	29
30	~~31~~					

２　月

日	月	火	水	木	金	土
		△1	2	3	4	5
6	~~7~~	8	9	10	~~11~~	12
13	~~14~~	15	16	17	18	19
20	~~21~~	22	~~23~~	24	25	26
27	~~28~~					

×休館：　月曜日・祝日・年末年始
（月曜日と祝日が重なる時は、翌火曜日も休館）
△閉館：　月末館内整理
・特別整理期間

開館時間：
９時３０分～１７時３０分
（金曜日のみ１８時３０分まで）

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、各行事が中止、または、変更になる場合があります。